

教員と職員が共に考える「教職協働」 —全国的な動向と福井大学の取組について—

近年、高等教育を取り巻く環境が高度に多様化・複雑化するなかで、大学が行う業務の内容も急速に変化しつつあります。こうした時代における大学運営の鍵を握る取組として、その必要性がしきりに説かれるようになったのが「教職協働」です。

昨年10月1日に施行された「大学設置基準等の一部を改正する省令」は、「教員及び事務職員等からなる教育研究実施組織を編成する」ことを大学に求め、その目的、つまり「教職協働」の目的として、「教育研究活動等の運営が組織的かつ効果的に行われる」こと、学生に対して「課外活動、修学、進路選択及び心身の健康に関する指導及び援助等の厚生補導を組織的に行う」こと、「大学運営に係る企画立案、当該大学以外の者との連携、人事、総務、財務、広報、情報システム並びに施設及び設備の整備その他の大学運営に必要な業務を行う」ことの3点を掲げています。

本年度の全学FD・SDシンポジウムでは、「教職協働」の考え方に関する共通理解を深めた上で、その全国的な動向と本学の取組の紹介を通じて、教員と職員、そして学生の三者にとって真に有益な「教職協働」のあり方について考えてみたいと思います。



<基調講演>

桜美林大学 国際学術研究科 教授
浦田 広朗（うらた・ひろあき）氏

2023年
3月29日(水)
13:00~15:00

福井大学 文京キャンパス
総合研究棟 I・13階 大会議室

松岡キャンパス 講義棟 2階会議室 [同時配信]

敦賀キャンパス 第1講義室 [同時配信]

(オンラインとのハイブリッド方式での開催)

13:00~13:10

開会挨拶

福井大学長 上田 孝典

13:10~14:00

基調講演

うらた ひろあき
桜美林大学 国際学術研究科 教授 浦田 広朗 氏

14:00~14:10

質疑応答

14:10~14:40

本学の取組報告

・FD・SD研修検討プロジェクトチーム 主査 /医学部 教授 安倍 博
・キャリア支援課 課長 北林 美津子

14:40~14:50

全体質疑応答

14:50~15:00

閉会挨拶

理事(教育, 評価担当) /副学長
高等教育推進センター長

安田 年博